

## 議会報告会の質疑応答概要（厚生福祉委員会）

NO	質疑応答の要旨	
1	Q	市立病院は長年赤字であったが黒字になった理由を伺いたい。また、赤字の理由は、職員の給料が高額なのが原因だったのではないかと考えますがいかがでしょうか。
	A	医師や看護師の不足により、病床数の減少や小児科・産科の閉鎖により赤字が続いていましたが、病院や執行部の努力により医師の確保が進み23年度に黒字に転換しました。また、医師の給与は民間病院と比較するとかなり低額となっています。（松本副委員長）
2	Q	こども医療費の拡充による、市の負担の増額分の額と高額医療費の助成について伺いたい。
	A	執行部の試算では、年間で3億3,000万円の増額となっています。また、1つの医療機関での一部負担の支払額が2万1,000円以上の医療費については、医療機関や保険組合との調整が難しい状況で、いったん窓口払いをしていただき、市に申請をして、後日還付を受けることとなります。（渡辺委員）
3	Q	市立病院の看護師の定着率を高める努力をしていただきたい。
	A	現在、市の看護専門学校から市立病院に就職、定着する看護師が増えています。さらに定着率を上げるため、働きやすい病院にする必要があると考えています。（松本副委員長）
4	Q	介護保険により介護を受ける方は年々増加していますが、介護保険料の滞納状況を伺いたい。
	A	特別徴収の形で年金から天引きされる方が多いため98.3%が徴収されており、国民健康保険税や住民税などと比較すると滞納率は少ない状況です。（井上委員）
5	Q	福祉関係は専門用語が多く、今回の議会報告会は分かりにくい部分が多かった、この議案は可決するとこういうことがなされるなど、説明を加え分かりやすい議会報告会を目指してほしい。
	A	ご指摘をいただきありがとうございます。（岩谷委員長）
6	Q	春日部市は借金が多いようですが、夕張市のようなことはないのですか。
	A	国の定める財政の健全化判断基準においては春日部市は夕張市のような危機的状況ではありません。また、財政指標により急に悪化することなどが無いよう常に監視をしています。（岩谷委員長）
7	Q	次回の市議会議員選挙までに議員定数を変更する予定があるのか伺いたい。また、議員報酬についても変更する予定があるのか伺いたい。
	A	春日部市の定数(32人)は、県内の同規模自治体と比較した場合、決して多いものではありませんが、現在、欠員により実質29人で運営を行っており、市民の皆様のご意見をしっかりと受け止め、市政に反映していくため検証が必要と考えています。また、報酬については、市民の方の中から選ばれた委員で構成される報酬等審議会において、市の財政状況や国、県、市の職員の給与の改定状況、同規模の他市の報酬の状況との比較など様々な条件を加味し検討されていると伺っています。（岩谷委員長）

NO	質疑応答の要旨	
8	Q	介護保険における地域包括支援センターの地区別の割り振りが非常に不便であるが、見直しや線引きについて伺いたい。
	A	地域包括支援センターは国の基準で人口3万人に1箇所設置されております。地域包括支援センターの区域は、地域別の人口を約3万人となるよう分割を行ったものです。現在、運用から6年が経過して、区割りが周知されたものと考えており、変更することにより利用者が混乱することが考えられます。また、地域包括支援センターの区域は絶対的なものではなく、区域に隣接する地域包括支援センターの利用も可能であるため、現在の区域を変更するのは得策ではありません。今後は、地区の人口や高齢化率の変動により不均衡が生じることも考えられますが、そのような場合も、職員の増減にて対応していく予定です。(井上委員)
9	Q	介護保険における第4期事業計画の事業所整備で、認知症対応型通所介護施設は公募に応じる事業者がなかったとのことであるが、この計画を立てる段階でニーズの検討などを議会で検討しているのか伺いたい。
	A	春日部市高齢者保険福祉計画及び保険事業計画は、学識経験者、知識及び経験を有する者、市内各種団体を代表する者、介護保険法に規定する被保険者又は被保険者を介護する者のうち、公募に応じた市民で構成された、春日部市高齢者保健福祉計画等推進審議会において審議・検討を行っています。そのため、計画内容の審議を市議会議員が直接行うことはありませんが、計画の実施前に報告を受け、予算化の際に事業について審議を行っています。(岩谷委員長)
10	Q	市立病院の建て替えは、いつ、どこに建設され、費用はどのくらいかかるのか伺いたい。
	A	平成27年度の建設を目指し、現在基本設計を行っています。場所は、市役所裏の中央町第1公園に地上7階建てで350床の病院を建設する予定になっています。建設費用は約100億円で、建物が約70億円、医療機器が約30億円、土地代は市の所有地なのでありません。(松本副委員長)
11	Q	市立病院の建て替えはどうして中央町第1公園の場所になったのか伺いたい。
	A	現在の市立病院から大きく場所を変えないことと、老朽化で耐震性の問題もあり早急に用地が確保できる場所への建て替えが検討され、中央町第1公園に決まりました。しかし、公園をつぶすことで、市民の憩いの場や緑地が失われることなどから、代わりの公園の整備なども必要と考えています。(松本副委員長)
12	Q	今回の資料を見ると討論が「賛成1、反対1」がほとんどですが、他の議員は何も言わないのですか。
	A	討論については、会派の代表として行うことが多いため、議員が個々に討論を行うことはあまりありません。(岩谷委員長)
13	Q	市の職員の態度が上から目線に感じる。民間会社などへ派遣しサービスを学んではいかがでしょうか。
	A	貴重なご意見として執行部に伝えます。(岩谷委員長)
14	Q	教育センターの駐車場は利便性の良い場所が公用車用となっている。市民へのサービスを考えれば逆ではないか。
	A	執行部に伝え、善処できるようであれば取り組みます。(岩谷委員長)